

日立金属（株）情報部品カンパニー 環境方針

理 念

日立金属グループは、「最良の会社」を具現して社会に貢献することを経営の基本理念としている。情報部品カンパニーは、この基本理念に基づき、人類共通の財産を後世へ健全な状態で承継するために、環境配慮を経営上の重要課題と位置づけ、地球環境、地域社会環境の保全を積極的に推進する。

基本方針

情報部品カンパニーは、電気・電子部品、電子材料関連製品の開発から、販売までの一連の活動において、環境に与える影響が小さくなるよう、以下の方針に基づき活動を推進する。

1. ISO14001 規格に準拠した環境マネジメントシステムを構築するとともに推進組織を整備し、情報部品カンパニーの環境管理システムの継続的改善を図る。
2. 環境関連法規（国際的環境規制並びに国、地方自治体などの環境法令）、及び組織が同意したその他の要求事項を順守するとともに、環境汚染の予防に努める。
3. 情報部品カンパニーは、以下の環境保全活動を重点項目として揚げ取り組む。
 - (1) 環境負荷の低減を目指した環境適合製品の創出と提供
 - (2) 環境CSR対応ものづくり
 - ①地球温暖化防止
 - ②省資源・リサイクル資源循環
 - ③化学物質管理
4. この環境方針を達成するために、環境目的・目標を設定し、全員による環境管理を推進する。環境目的・目標は1回/年、見直しを行う。
5. この環境方針を達成するために、関連する組織に対して理解と協力を要請する。

2011年 5月 10日制定

日立金属株式会社

情報部品カンパニープレジデント

森田重敏